



埼玉西部消防局 山岳救助隊 NEWS

夏号

平成30年
7月
発行

埼玉西部消防局 山岳遭難事故発生状況(平成29年10月から平成30年6月)

発生日	場所	事故内容	原因	年齢	程度
10月1日	棒ノ嶺	白谷沢登山道上で転倒	転倒	34歳	中等症
10月31日	西平山	金比羅尾根を下山中、西平山付近で道迷い	道迷い	60歳	なし
11月3日	棒ノ嶺	滝ノ平尾根を下山中に気分不快	急病	50歳	なし
11月4日	多峯主山	山頂で意識消失	急病	74歳	軽症
11月18日	大持山	山頂付近で100m滑落(後に秩父市内と判明)	滑落	54歳	死亡
11月21日	日和田山	女坂で意識消失	急病	70歳	軽症
11月25日	日和田山	登山道で転倒	転倒	79歳	軽症
12月2日	蕨山	下山中に転倒	転倒	62歳	中等症
2月10日	鳥首峠	鳥首峠付近で男性3名が道み迷い120m滑落	滑落	20代	なし
2月18日	天覧山	登山中に気分不快	急病	80歳	軽症
2月18日	棒ノ嶺	白谷沢を下山中に転倒	転倒	23歳	中等症
3月30日	伊豆ヶ岳	下山中の親子が道迷い(警察により発見)	道迷い	不明	なし
4月16日	日和田山	男岩のロッククライミング中に5m滑落	滑落	41歳	中等症
5月5日	伊豆ヶ岳	山頂の岩脇から6歳男児が約30m滑落	滑落	6歳	中等症
5月22日	中ノ沢ノ頭	山頂付近で道迷い	道迷い	30代	なし
5月29日	顔振峠	下山中に男女2名が道迷い	道迷い	60代	なし
5月31日	蕨山	単独登山中に道迷い	道迷い	59歳	なし

上記の表は、平成29年10月から平成30年6月までに埼玉西部消防局管内で発生した、山岳遭難事故発生状況です。下記に注意点を掲載していますので確認してみましょう。



ゆとりのある登山計画を！



昨年10月から埼玉西部消防局管内において、17件の山岳救助事案が発生し、例年、秋から冬にかけて発生傾向にあった道迷い事案が、今年4月以降に多発しております。また、日没前にもかかわらず発生していることから、正規の登山ルート把握せず、登山道から外れてしまったことが原因と考えられます。登山前には、登山地図や携帯・スマートフォンのアプリ等を活用し、正規の登山ルートの把握と、ゆとりのある登山計画を立てるようにしましょう。

山岳事故における 人命救助の功績表彰について

平成30年5月5日(土曜日)、飯能市大字南川地内の伊豆ヶ岳山頂付近において、6歳男児が急斜面を約30m滑落し、負傷する山岳事故が発生しました。その際、現場に居合わせた中村実氏、中村了氏、牛山和人氏、中島央貴氏が山岳救助隊到着までの間、迅速・的確な救護活動と二次災害の防止を図り、男児を励まし続けました。この人命救助の功績に対する表彰式が飯能日高消防署で行われ、飯能日高消防署長から感謝状が贈呈されました。



前列左から中村実氏、牛山氏、中島氏

～ 熱中症対策 ～

飯能市、日高市内の山間部は、標高1000mを越えた山から標高200m程の山など、老若男女を問わず初心者からでも登山を楽しめる地域となっています。また、杉・ヒノキを中心とした樹林帯であり、夏でも日陰の中を散歩できることが魅力であります。しかし、近年の異常気象などによる気温上昇に伴い、登山中に体調不良を起こす登山者が見受けられます。「山は涼しい」と過信せず、下記のことには注意しながら各自で熱中症対策をしっかりと行いましょう。

1. 十分な水分補給をこまめに行いましょう！
2. 衣服は「吸湿性や通気性」のよいものにしましょう！
3. 塩分を多く含む食品を携帯しましょう！
4. 帽子の着用をしましょう！
5. こまめに、休憩をとりましょう！



埼玉県防災ヘリコプター有料化について



平成29年3月28日に埼玉県防災航空隊の緊急運航業務に関する条例の一部が改正され、平成30年1月1日から埼玉県内の一部山岳地域において埼玉県防災ヘリコプターにより、救助された方は、手数料を納付していただくこととなりました。

管轄内においては、日高市の日和田山南麓の男岩から水平距離で100m以内の地域が該当となっております。

*詳しい情報は下記を参照してください。

<http://www.pref.saitama.lg.jp/>



山岳救助訓練を実施しています

現在、飯能日高消防署山岳救助隊では、飯能市龍崖山公園内の一部を借用して、各隊、月に2回の山岳救助隊指定訓練を実施しております。

実際に山間部の斜面等を使用できることから、実災害と同様の環境下で出動から要救助者の発見、救出、搬送するまでの訓練を実施しています。

*本訓練の実施にあたり、龍崖山公園及び龍崖山の利用者にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。



龍崖山公園内における訓練風景

登山届けを提出しましょう！！



いざという時に、役に立つのが「登山届け」です。消防・警察の山岳救助隊は、提出された登山届けの情報をもとに、捜索活動を行います。登山届けは、登山口に設置してあるポストや、埼玉県警察のホームページからも提出できます。また、家族や身近な人に渡しておくだけでも大きな情報源となります。

